令和７年度

COMPASS Jr

事業所における自己評価結果(公表)

公表日：令和８年２月26日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	1	2	学校の教材を主に使用しています。 必要に応じて相談しております。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員が1人以上配置と定められております。 COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2	1	日頃からミーティングやリフレクション会議にて情報共有や話し合いをおこない、現状把握と改善点の討議をしております。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	1	今年度初めてですが、保護者様に向けてアンケートを実施し、ご意見やご意向の把握をおこない、業務改善につなげております。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか 。	2	1	日々ミーティングをおこない、情報共有をおこなっています。 また、月に一度リフレクション会議をおこない、振り返りをおこなっております。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	2	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		年間予定を立て、事業所内の職員研修を定期的におこなっております。	
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3		契約時やモニタリング時に、アセスメントをおこない、児童と保護者様のニーズや課題を確認しながら、適切な計画を作成しております。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		日々の療育の記録を基に支援計画を作成し、職員全員で意見を出し合っております。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3		学校の先生へ現状を確認させていただき、意向を盛り込んで作成しております。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	3		支援計画作成の都度見直しをおこない、計画に沿って支援をおこなえるよう努めております。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		全事業所統一で標準化されたアセスメントシートを使用しております。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3		保護者様のご意向を伺いながら、アセスメントの項目に沿って具体的な支援内容を設定しております。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		支援計画作成の都度見直しをおこない、計画に沿って支援をおこなえるよう努めております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		3	複数で訪問支援をおこなうときは事前に打ち合わせをおこなっております。	担当者不在の場合で、ミーティングが定刻におこなえない場合には共有ノート等活用し、連携できるようにしてまいります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	1	2	当日もしくは翌日の支援前の時間を活用し、支援の振り返りや情報共有をおこなっております。	担当者不在の場合で、ミーティングが定刻におこなえない場合には共有ノート等活用し、連携できるようにしてまいります。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3		学校等と事前に打ち合わせをおこない、学校の支援手法に沿っております。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3		支援の都度記録を取り、次回の支援内容を検討しております。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		定期的にモニタリングを実施し、児童の現状や保護者様のニーズを把握、分析し、計画を作成しております。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		担当者会議はこれまで開催されていませんが、児童発達支援管理責任者または訪問支援員が参加するようにしております。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		関係機関等の連携は、適宜おこなえるようにしております。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	1	必要に応じて関係機関と連絡を取り合い、情報共有や相互理解を図ってまいります。	対象児童が今のところおりませんが、必要に応じて事業所での児童の様子や支援内容等について情報提供をおこなってまいります。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	2	研修の参加はまだありません。	情報収集をおこないながら、研修の参加を検討してまいります。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	2	職員個人の状況に合わせて参加するようにしております。	現状、積極的に参加はできておりませんが、情報収集をおこない、参加の機会を増やしてまいります。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3		HUGや送迎時に、今日の様子や療育内容をお伝えし、保護者様へ児童のお家での様子等もうかがうようにしております。 また、必要に応じて電話連絡や、家庭訪問もおこなうようにしております。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	1	ペアレント・トレーニング等の支援はおこなえていませんが、家庭連携を通して保護者様からのお悩みや、ご相談を受け止め、児童の様子を踏まえて適切な助言等ができるよう、努めております。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3		契約時に運営規程、利用者負担等について書面を用いて丁寧に説明をおこなっております。 また、質問や疑問点があれば、随時対応するようにしております。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3		保護者様からのご意向を受け、パンフレットを持参し学校等へ訪問しております。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	3		状況に応じて、面談の他に電話やHUGにて伝えていただくなど、多様な方法で確認する機会を設けております。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3		面談、ご自宅へ訪問し、同意を得ております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3		連絡帳や送迎時のやりとり、電話連絡等で、保護者様からのご相談に応じ、適切な助言・支援ができるように努めております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		3	現在、保護者会等の機会を設けることはできておりません。	保護者様のご意向を踏まえて、交流の機会を検討してまいります。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		苦情窓口を決め、苦情をいただいた際には担当者・責任者を中心に全職員でいただいた内容について精査し、迅速かつ適切に対応できるよう努めております。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3		季刊のCOMPASSだよりや事業所ごとに発行している事業所だより、ブログ等を通して情報を発信しております。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3		ご家庭のご意向をおうかがいし、支援をおこなっております。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3		適宜連絡を取り合い、必要な助言や相談等に応じております。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2	1	カンファレンスといえるほどの時間は取れていませんが、時間が許す限り情報共有をおこなっております。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3		報告書を作成し、支援内容の共有をおこなっております。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		契約時に個人情報の掲載に関して書面を用いて保護者様の同意をいただくようにしております。 契約時の書類や個別支援計画等は鍵付き書庫にて保管をしております。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3		支援終了後に学校の先生とお話をさせていただいております。	状況によっては時間が取れない場合もあるため、後日電話連絡をおこなうなど、定期的に話し合いの場を設けることができるよう検討してまいります。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	1	各種マニュアルを策定し、職員や保護者様がいつでも確認できるよう事業所に掲示をしております。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	1	年間計画を作成し、設備点検等実施しております。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	1	発生時には報告書を作成し、職員で情報共有をおこない、再発防止に努めております。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		事業所内の社員研修を実施し、虐待防止への意識向上に努めております。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3		生命又は身体を保護するために、やむを得ず身体拘束をおこなう場合について､個別支援計画書に記載しており、保護者様の同意を得ております。	